

松高小学校便り 第十号 発行者 田河正人

# 松高っ子



## コロナ感染症について

立春は過ぎましたが、まだまだ寒い日が続いておられます。今年（令和四年）に入ったあたりから流行し始めた第六波（オミクロン株）は今のところ高止まりといった状態で本校でも猛威を振るっています。学級閉鎖も数クラスで行わざるを得ない状況です。先日の新聞では熊本県の人口から計算すると約四十人に一人の割合で感染していることになるとの報道もありました。まさに、いっどこで発生してもおかしくない状況です。また今回の感染の状況は本校児童の例をとってみると突然の熱発が目立ちます。朝の検温では正常値だったけれども給食前の検温で熱があることがわかり急遽帰宅させるということもありましたが

コロナ対応についてはこれまで教育委員会等と密接に連携しながら進めて参りました。子供たちを守るために今後も関係機関としっかり協議しながら対応して参ります。

学校では可能な限り最大限の対策はとっておりますが、家庭生活でもどうぞ予防の徹底の継続をお願いいたします。

## 善行児童生徒の表彰

毎年本市では人のため世の中のために人知れず善い行いをした児童生徒に対して善行児童生徒の表彰が実施されていきます。

今回本校の六年生の「沖田凜」さんが個人で表彰されました。表彰の理由はヘアドネーション活動への貢献でした。病気で苦しんでいる人たちの現状を家族で話し合い、自分たちにも何かできることはないかと考えたことがきっかけになったということでした。ヘアドネーションとは寄付された髪の毛で医療用ウィッグを作り、そのウィッグを事故や病気で毛髪を失った子どもたちに無償提供する活動のことです。沖田さんはこの活動を知り二年間自分の毛髪を伸ばし助けを必要としている人のために提供されたということです。

## （お知らせ） 第百三十五回卒業証書授与式を三月二十四日（木）に実施する予定です。

六年生にとっては最も大切な行事であり、本来なら多数のご来賓に参列いただき盛大にお祝いしたいところですが、昨年度に引き続きコロナ感染症対策のためやむを得ず限られた人数で実施することといたします。ご理解とご了承をお願いいたします。

## 県学力調査について

熊本県学力調査については三年生以上の学年で十二月七日に実施し、先日結果が送付されました。保護者の皆様へは二月初めに実施したNRT調査の結果とともに、三月上旬にはお伝えできると思います。

校内においては調査結果の分析と併せて課題となったところを学年末に重点的に補う学習を進める予定です。ご家庭でもぜひ個人票を参考に、どの分野に力を注いでいく必要があるかを親子でご確認いただければ幸いです。その際、Tojolonsの各項目にも目を通していただき、特に学習習慣・意欲の項目を確認ください。子供たちの現状に目を向けていただきますようお願いいたします。

今年度から学力向上のための二本柱として「授業改善」と「家庭学習の定着」に取り組んでいます。子供たちの学習習慣の定着のために学校と家庭がスクラムを組んで取り組んでいくことができれば更なる効果が期待できると思います。

心の栄養となる言葉⑬  
禍を覆して福と為し、悪を改めて善と為す  
ことが出来たとすれば反抗決して悪事ではない

渋沢栄一（近代日本資本主義の父）

（渋沢栄一人生を創る言葉 致知出版社より）